

板書計画

同じ形や大きさの図形は、どのような移動によって、ぴったりと重なることができるだろうか。

学習課題 1

①を⑫に重ねるためには、どのような移動をすればよだろうか。

① → ② → ⑫
 平行移動 回転移動
 右 点Kを中心
 辺2つの長さ 時計回り90°

① → ③ → ⑫
 回転移動 平行移動 対称移動
 点Eを中心 右上 HKを対称の軸
 時計回り180° IKの長さ

① → ② → ⑤ → ⑪ → ⑫
 対称移動 平行移動 対称移動 対称移動
 BEを対称の軸 右上 GHを対称の軸 HKを対称の軸
 CEの長さ

1回の移動だけでなく、2回、3回、4回と
いくつもの移動ができる。

学習課題 2

△ABCを△FEDに重ねるためには、どのような移動をすればよだろうか。

1目盛りを1cmとする

まとめ

平行移動、回転移動、対称移動を組み合わせると、平面図形をいろいろな位置でぴったりと重ねることができる。

電子黒板①：（状況に応じて学習課題2の説明）

電子黒板②：（状況に応じて学習課題2の説明）